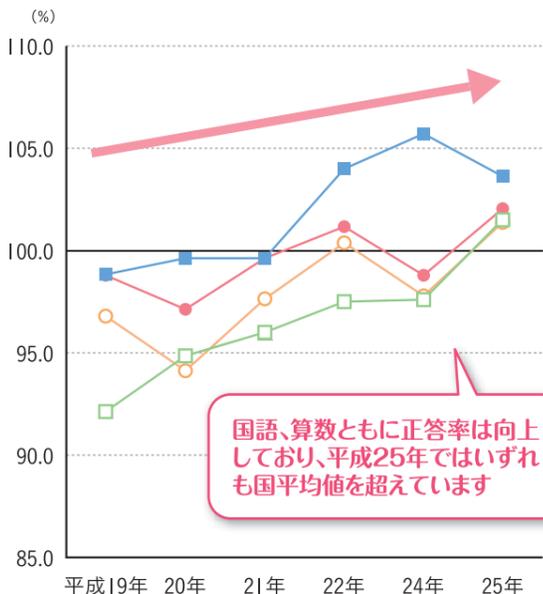


学力の状況



■全国の平均正答率を100としたときの香美市の割合

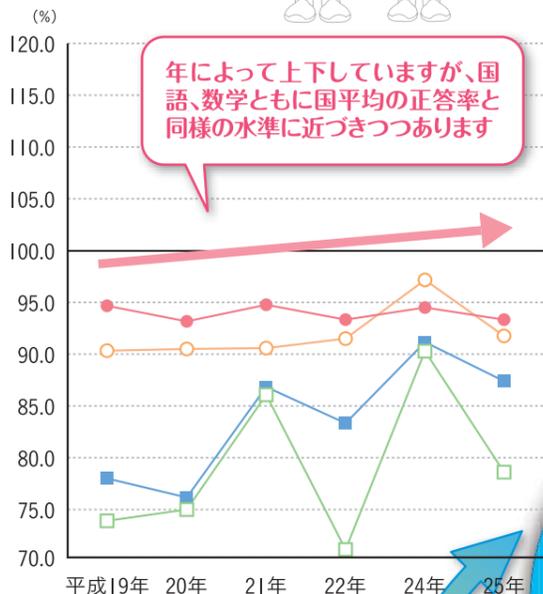
<小学校>



国語、算数ともに正答率は向上しており、平成25年ではいずれも国平均値を超えています

※全国学力・学習状況調査より

<中学校>



年によって上下していますが、国語、数学ともに国平均の正答率と同様の水準に近づきつつあります

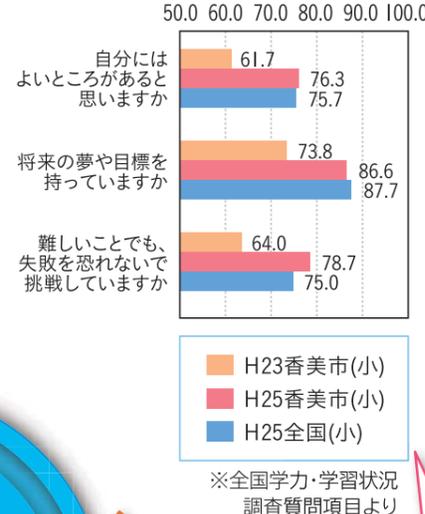
※全国学力・学習状況調査より

● 国語A
○ 国語B
▲ 算数・数学A
◇ 算数・数学B

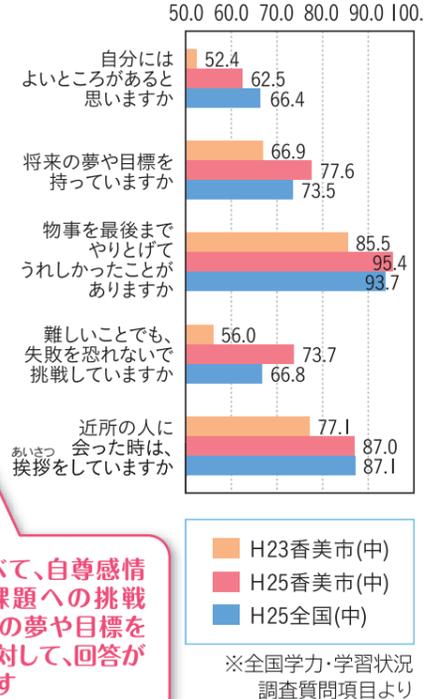
A問題は主に基礎的な知識で、B問題は基礎的な知識を活用する力を問う問題です。

■豊かな人間性の育成に関する調査の結果

<小学校>



<中学校>



以前に比べて、自尊心や難しい課題への挑戦意欲、将来の夢や目標を持つことに対して、回答が伸びています

※全国学力・学習状況調査質問項目より

中学生の自尊心や難しい課題への挑戦意欲は特に低くなっていましたが、いずれも大きく伸びています

香美市には保育所・幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校・大学といったさまざまな教育機関があります。この恵まれた教育環境をいかして、各種教育機関の連携を密にし、子どもの育ちの連続性を保障する教育を推進します。

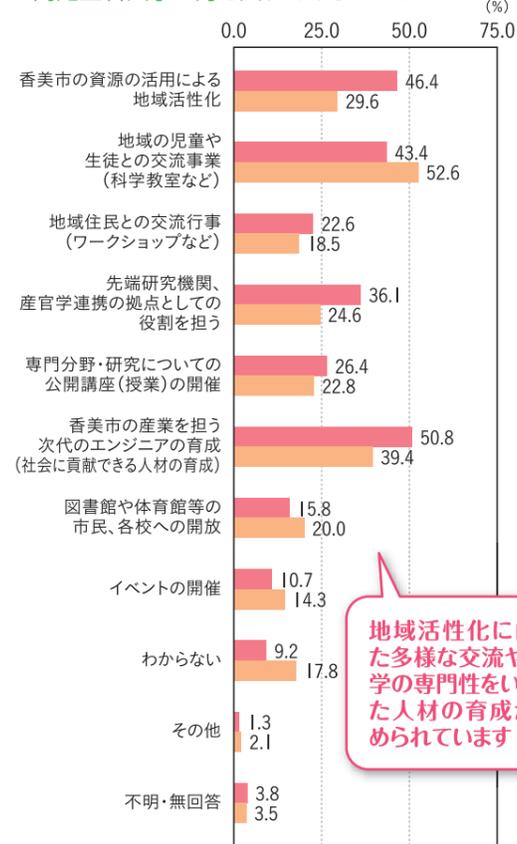
また、一人ひとりの子どもに向き合い、生涯にわたる学習の基礎となる「自ら学び、考え、行動する力」等の社会を生き抜く力を育てます。

あわせて、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育の推進や、将来を見据えたキャリア教育の充実を図ります。

※社会的・職業的自立に向け、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための教育。児童生徒がさまざまな体験をし、多くの人とふれあうことを通じて、生き方について考えるようにする取り組みのこと。

■高知工科大学との連携について

■香美市の教育と連携していくために高知工科大学に力を入れてほしいこと



地域活性化に向けた多様な交流や、大学の専門性をいかした人材の育成が求められています

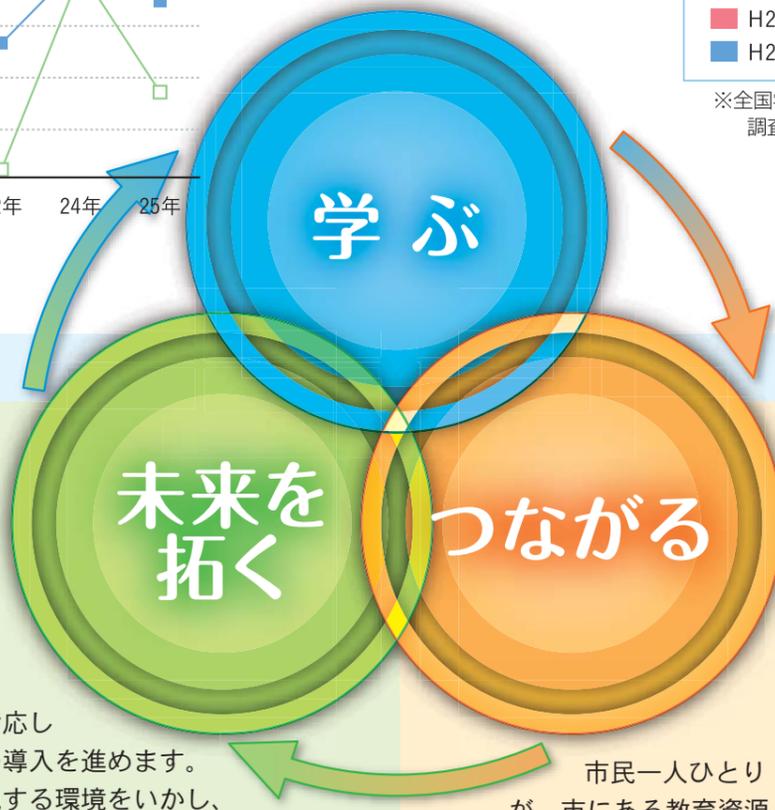
人口減少・少子高齢化、情報化、国際化、成熟社会、分権型社会への移行など、時代や社会の変化が急速に進む中、教育に対するニーズも多様化しています。

こうした多様なニーズに対応した、魅力ある教育システムの導入を進めます。また、高知工科大学が立地する環境をいかし、その人材、施設、研究成果等の知的資源を最大限に活用した学びの環境を充実させるとともに、地域の人々の知恵、知識、情報といった地域の「知」を集積した「学びの拠点」づくりを進め、地域課題の解決や、地域活性化につながる取り組みを推進します。

さらに、社会の要請と市民の学習ニーズに応えられる質の高い学習機会を提供し、活力ある生涯学習社会を実現するとともに、市民が生涯にわたって文化・芸術に親しめ、身近にスポーツを楽しめる環境をつくります。

■ 市民 回答総数=606 ■ 小中学生保護者 回答総数=426

※香美市教育振興基本計画策定のためのアンケート調査より



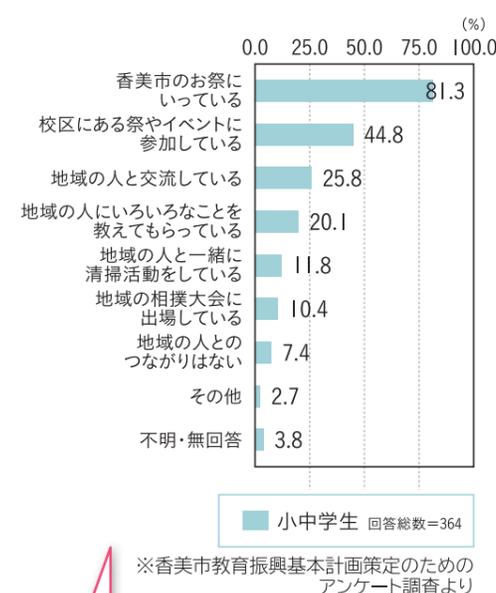
市民一人ひとりが、市にある教育資源や地域の人々が持つ知恵を活用し、みんなで協働し、次代を担う市民の育成に努めていくことが重要です。

そのため、学校・家庭・地域が連携・協力し、地域社会全体がつながりながら、郷土を愛する人を育てます。

また、市民が安心して子どもを生み育てられるよう、子ども・子育て支援施策の充実を図ります。

■地域との関わりについて

■地域の人とのつながりについて(小中学生)



お祭やイベントでの交流はありますが、地域の人との日常的なふれあいは、やや少ないようです

■ 市民 回答総数=606 ■ 小中学生保護者 回答総数=426

■ 教職員 回答総数=188 ■ 高知工科大学生 回答総数=143

※香美市教育振興基本計画策定のためのアンケート調査より

子どもの教育に大切なのは、学校教育だけでなく、家庭教育やさまざまなことを体験し、経験をつむなどがあげられています

■子どもの教育に大切だと思うこと

